

# 自然の家だより

平成28年  
10月18日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地

Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 E-mail gishizen@he.mirai.ne.jp URL <https://gikyobun.or.jp/gishizen/>

10月も半ばを過ぎ、自然の家周辺では、サルトリイバラやコバノガマズミの実が赤く熟し始めています。

さて、今回のたよりは、身近な場所でよく目にするススキとイチョウの葉を使った自然遊びを紹介したいと思います。



サルトリイバラ  
コバノガマズミ



## ススキの葉の矢飛ばし

※写真では、葉の先端（とがったほう）が下になります。



葉の中央の軸（主脈）にぞって  
5cmほど切り込みを入れる。



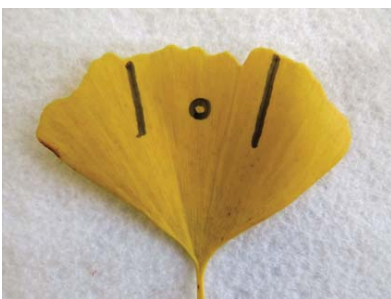
両側切り込みを入れる。



写真のように持って、矢印の方向に勢いよく引っ張る。



## イチョウの葉のキツネ



— に切り込みを入れ、○のところに小さな穴をあける。



葉の軸（葉柄）を穴に通す。



折り目をつけ、目を描いたら、できあがり。

ススキの葉の縁には細かいギザギザがあって、手を切ることがあるので、葉の向きや引っ張る方向に注意して遊びましょう。ちなみに自然の家職員の最高記録は、5mくらいです。

イチョウの葉のキツネは、切り込みの入れ方や目の描き方などを変えると、他の動物にもなります。

